

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	地域密着の施設であり、災害があった際は近隣の協力を得る必要がある事から、被災時の対応などを具体的に伝え、避難訓練等への参加を促していきたい。また、水害や、地震など様々なマニュアルを整備し、いかなる場合においても対応できる方法を身に付けることが望まれる。	地域住民との連携体制が整い、協力を得る事ができる。	運営推進会議等を通し、避難訓練への参加や、災害時の協力依頼等を伝える。	6ヶ月
2	8	権利擁護に関する勉強会を開催し、職員においては成年後見制度等を学ぶ機会を設ける事ができているが、御家族に対してお話しする機会が少ない現状がある。入居時の際の説明等を継続し、理解を深めて頂く事が望まれる。	権利擁護に関する制度の理解を深める事ができる。	職員に関しては勉強会等を通じて学ぶ機会を持って頂く事を継続し、ポスターなどを掲示する事によってより興味関心をもってもらう。御家族・利用者様においては入居時での説明や面会時で伝える事を継続する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

注) 完成したら市町村及び評価機関に提出して下さい。